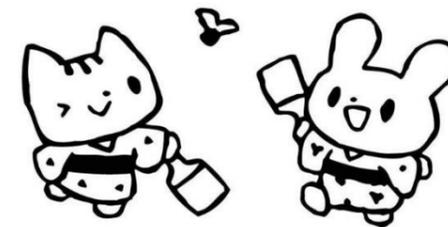




平成27年 1月1日
社会福祉法人 ソシネット
私立山の手保育園

羽根つきの意味



中国で羽根に硬貨をつけたものを蹴る遊びがあり、これが室町時代に伝来しました。当時の宮中の様子を記録した『看聞御日記』（1432年）では、羽根つきに負けたらお酒を振舞っていたと記録されています。

やがて羽根つきで厄祓いできると信じられるようになり、江戸時代には、年末になると邪気を祓うための羽子板を贈るようになります。

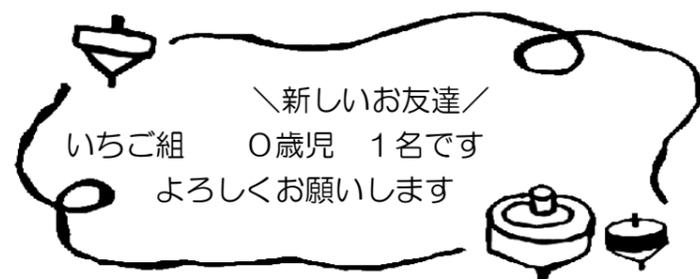
さらに、羽根に使われるムクロジの実を「無患子」と書き、子どもが患わないという魔除けに通じるものとして、女の子の初正月に羽子板を贈る風習が生まれます。また、『世諺問答』（1544年）では、羽根のとぶ様子がトンボに似ていることから、子供の病気の原因となる蚊に刺されないよう、蚊の天敵であるトンボに見たてて、正月に羽根つきをするようになったと書かれています。

こうして、羽根つきは1年の厄をはね、子供の健やかな成長を願うものとして、親しまれてきたのです。打ち損じると顔に墨を塗るのも、魔除けのおまじないです。

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしになりましたか。新年を迎え、新たな抱負を抱いてる方も多いと思います。「今年はこんな風に子どもと関わってほしい」「今年はこんなことを子どもと一緒に頑張りたい」など、目標を持つことはいいことです。忙しさに流されないように、また、子どもの小さな成長にも気がつくことができるように、心にゆとりを持った1年でありますように。寒さが厳しくなりますが、風邪に負けないように元気に体を

動かしていきましょう。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

理事長 園長 安東 信幸
職員一同



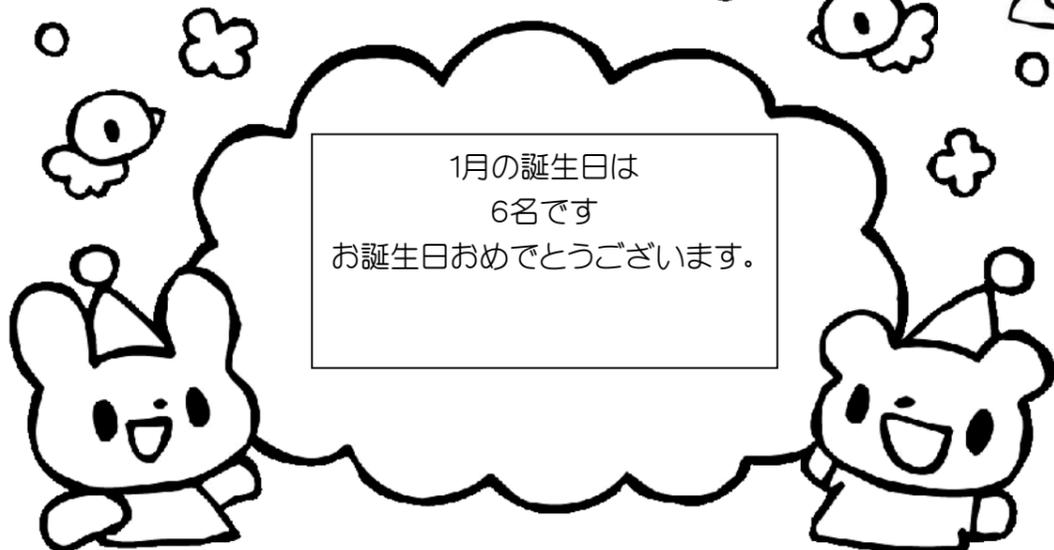
今月の予定

- 13日 身体計測・避難訓練
- 14日 リトミック・卒園写真撮影
- 21日 誕生会
- 23日 お店屋さんごっこ



HAPPY BIRTHDAY!

1月の誕生日は
6名です
お誕生日おめでとうございます。



読み聞かせの効果

☆親子のコミュニケーションが取れる! ☆

・寝る前のちょっとした時間、15分くらいを親子のコミュニケーションの時間として取ると、しっかりわが子に愛情が伝わり親子の関係もすごく良くなりますよ。

☆心の成長・想像力を刺激する。☆

・絵を見ながら記憶した言葉をもとに映像を描きイメージ化しているのです。「言葉」で考え、想像しているのです。

☆ボキャブラリーが増える☆

・子供や読み聞かせにより、文章で使われている言葉を自分の言葉にしていきます。

読み聞かせのコツ!

絵本の選び方ですが一緒に選ぶのもいいですし、大人が好きな絵本を選び楽しそうに読むのも良いです。大人が嬉しそうだと子どもも自然と嬉しくなります。

優しい・自然な声で読むことが大切です。

子どものよく知らない言葉は絵を指しながら読むといいでしょう。

